路側帯緑化

車道緑化標準パターン集

2011. 4.

PAVTON　㈱津田ペイブトンテクニック

目次

１．車道緑化標準パターン集　3
２．モデル１　強化板工法だからできる大胆なタイル張りパターン　4
３．モデル２　強化板工法だからできる大胆なパーケットパターン　5
４．モデル３　段差ズレが起きやすいストレート型ブロック　6
　　強化板工法で対処。ストライプ緑化
５．モデル４　段差ズレが起きやすいストレート型ブロック　7
　　強化板工法で対処。ブリック緑化

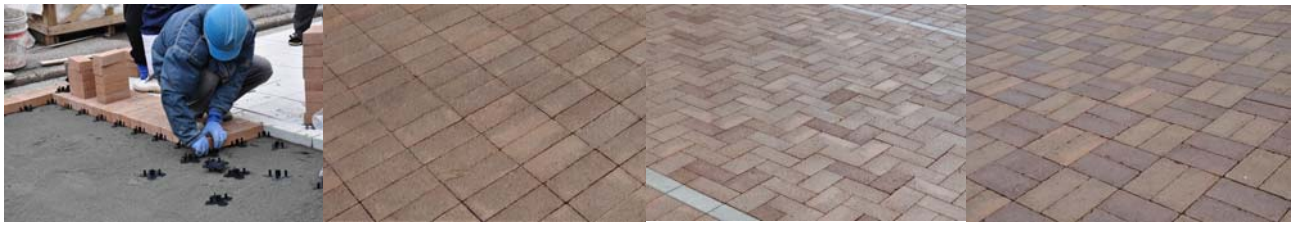
車道部標準パターン　左より　タイル張り　フィッシュボーン　パーケット

景観と走行重視のストライプ緑化

林道のタマリュウ緑化

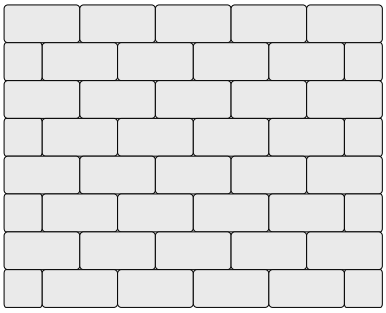
車道緑化標準パターン集

車道部標準パターン（強化板工法）

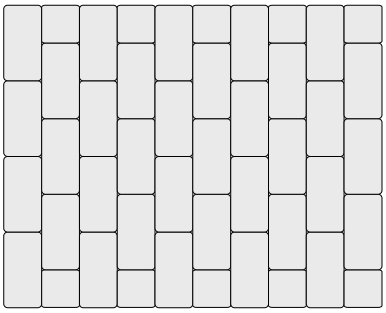


車進行方向

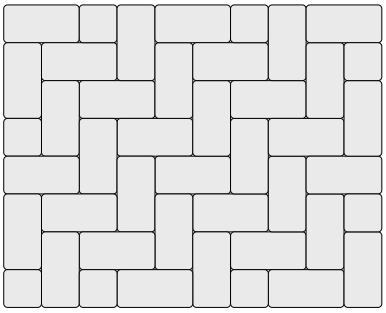
RP01　ブリックA



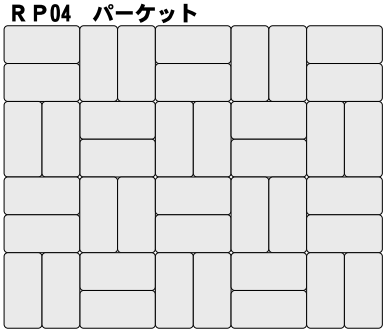
RP02　ブリックB



RP03　フィッシュボーン

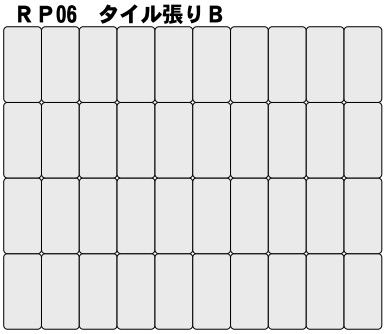


RP04　パーケット



RP05　タイル張りA

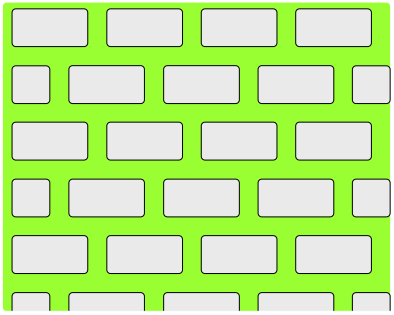
RP06　タイル張りB



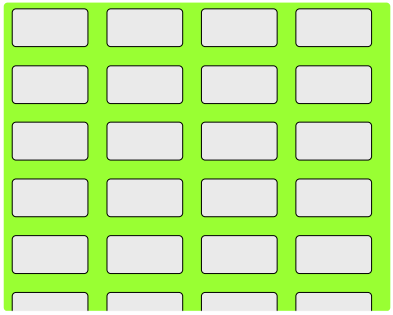
【解説】　○　工法は強化板工法であること。○　緩やかな曲線道路適合パターンは、ＲＰ01とＲＰ02

路側帯緑化標準パターン（スペーサー式緑化）

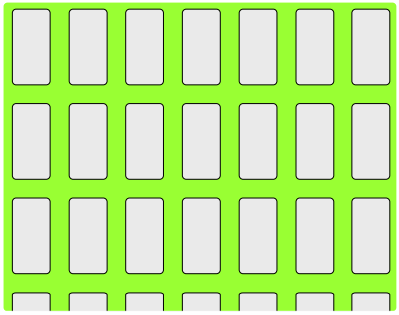
GP01　ブリック



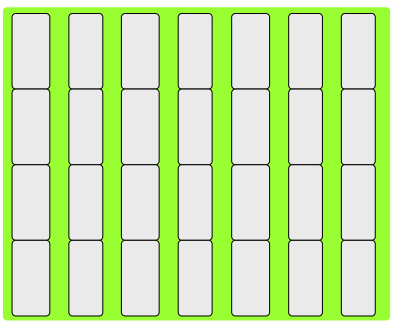
GP02　格子A



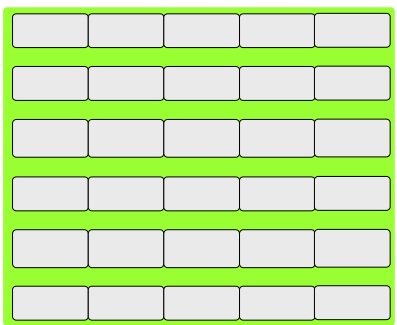
GP03　格子B



GP04　ストライプA



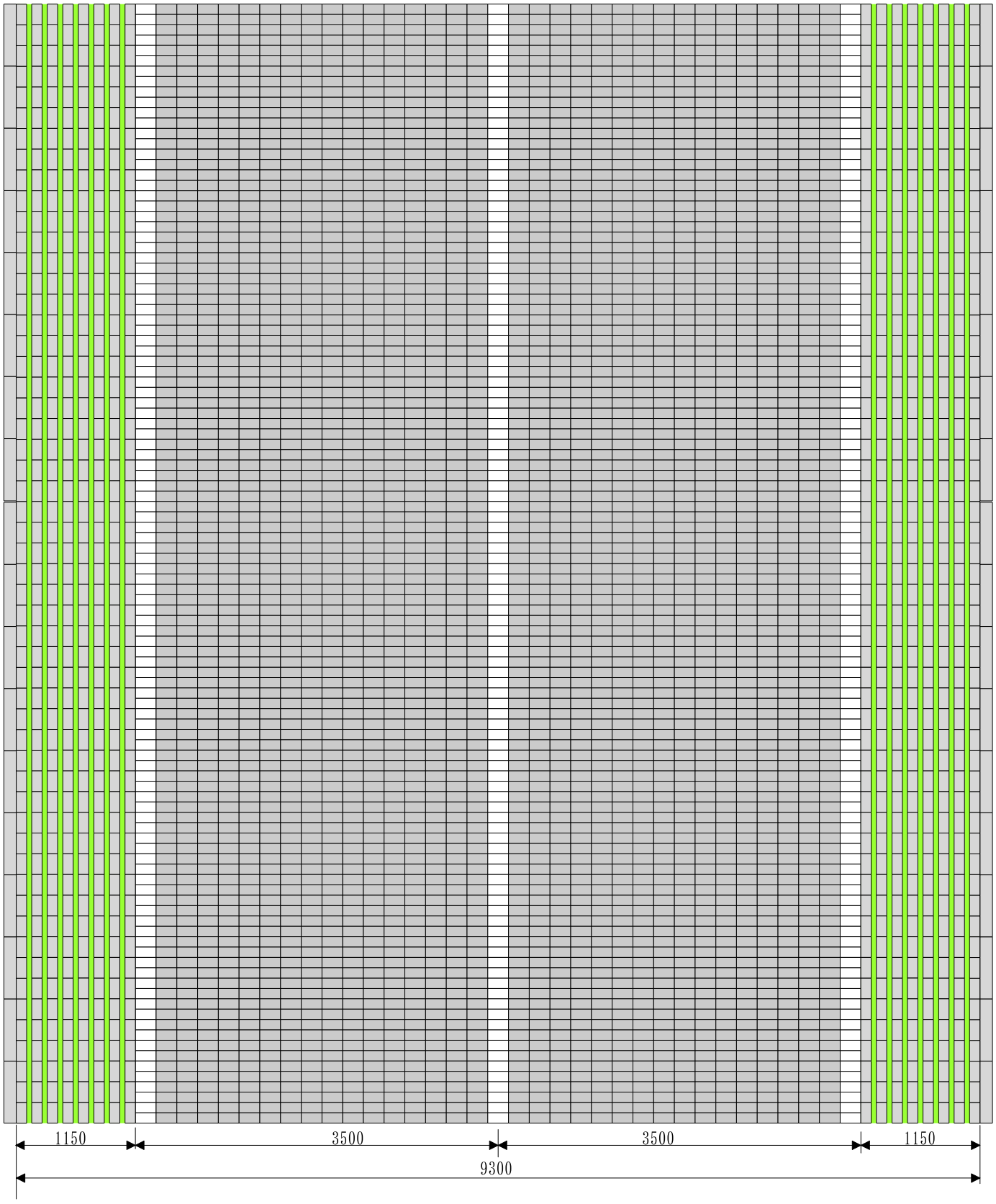
GP05　ストライプB



【解説】　○　工法はスペーサー式緑化　○　緩やかな曲線道路適合パターンは、ＧＰ01とＧＰ04とＧＰ05

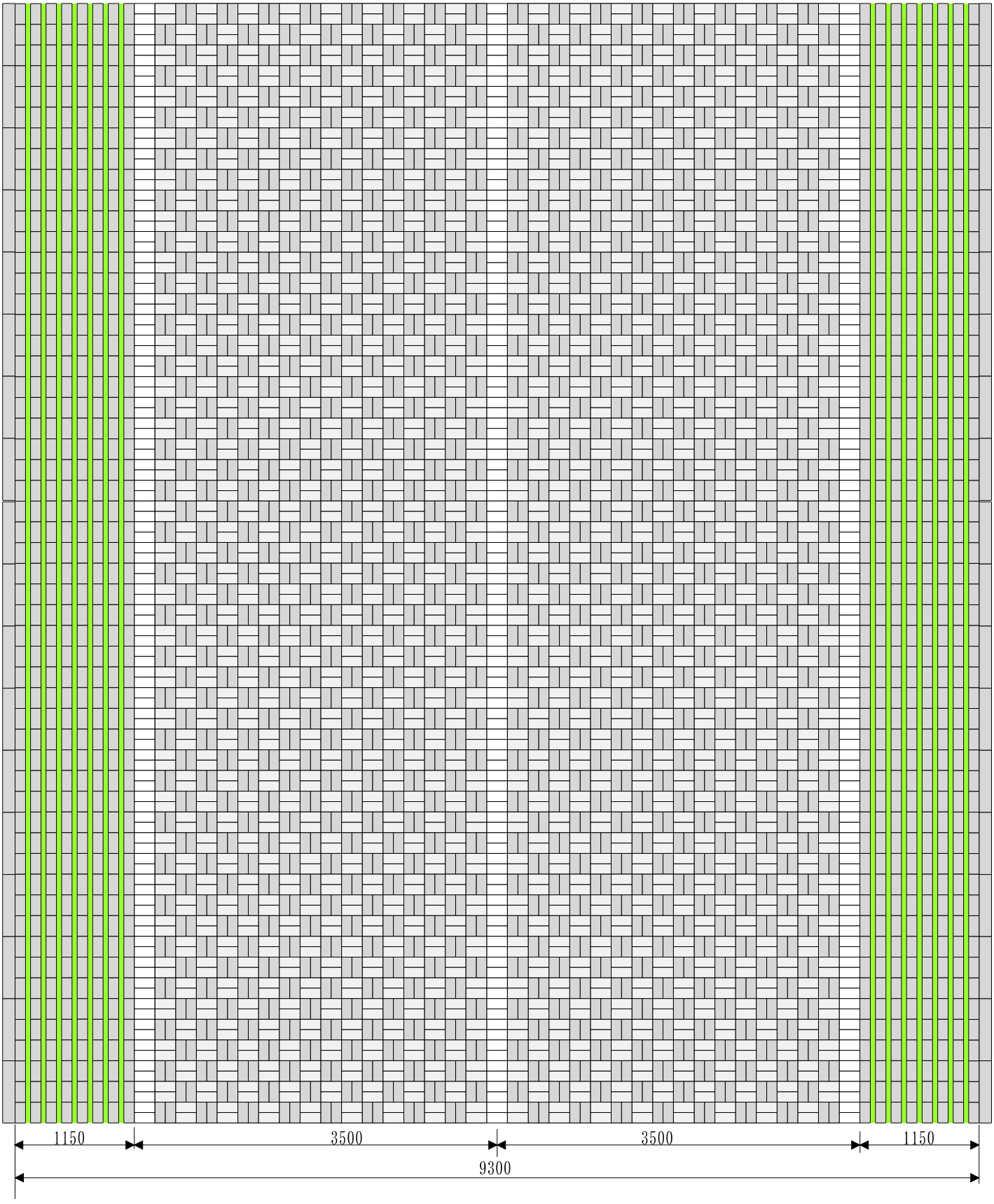
モデル１　ＲＰ05とＧＰ04との組み合わせ

強化板工法だからこそできる大胆なタイル張りパターン
路側緑化は、洒落たストライプ緑化



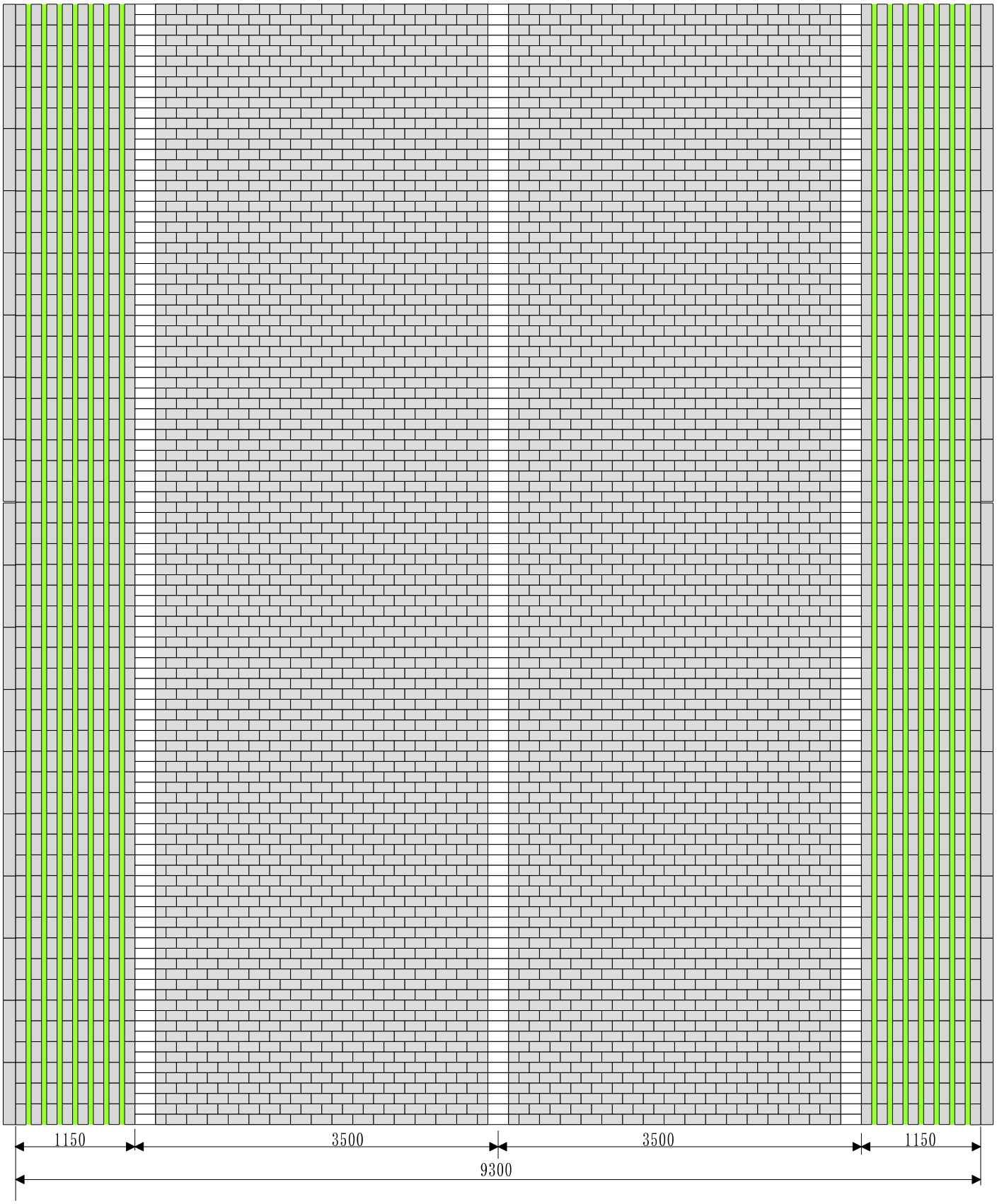
モデル２　ＲＰ04とＧＰ04との組み合わせ

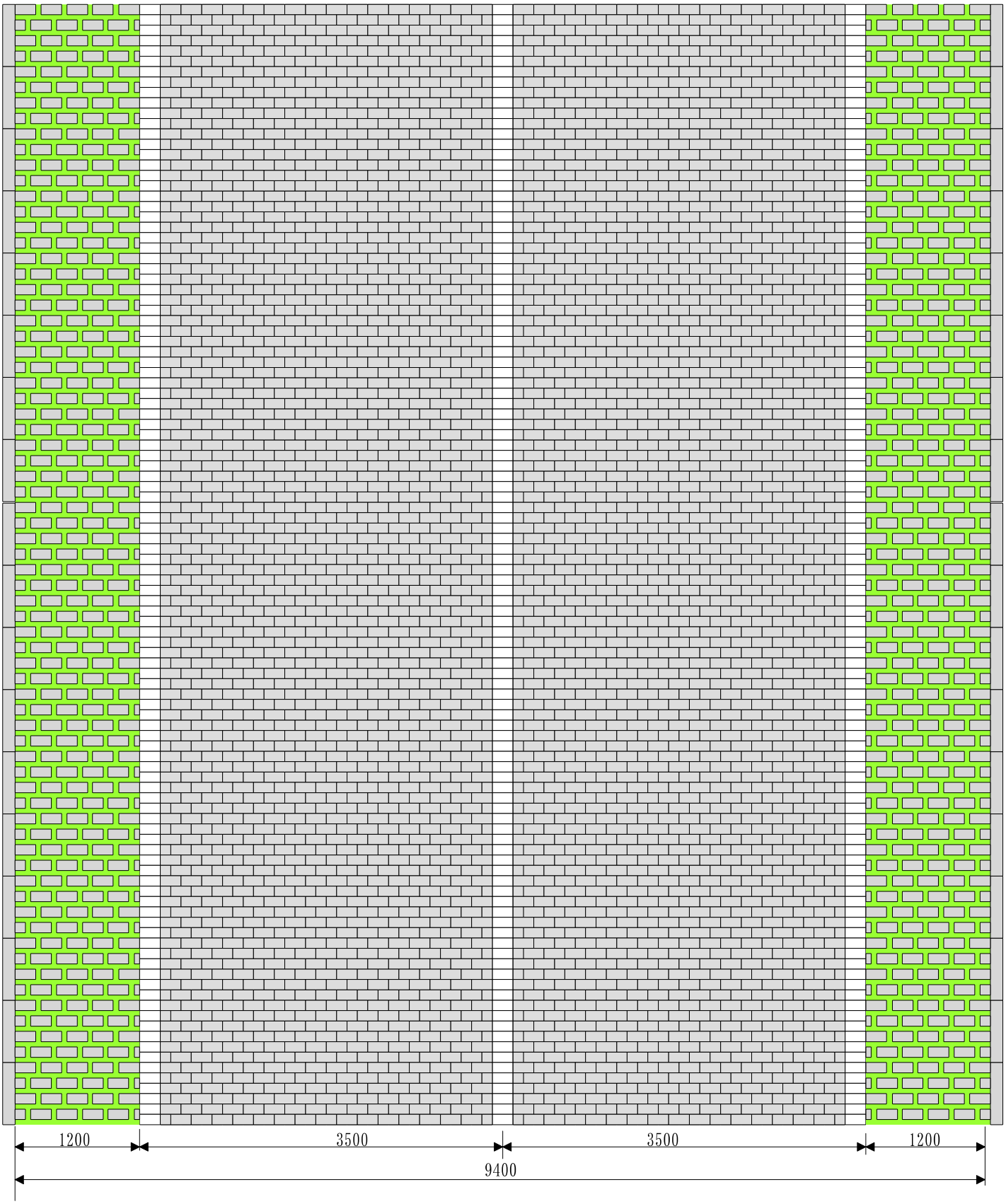
強化板工法だからこそできる大胆パーケットパターン
狙いは、安全・車のスピードを制限できるパターンを採用。
路側緑化は、洒落たストライプ緑化



モデル３　ＲＰ01とＧＰ04との組み合わせ

段差ズレが起きやすいストレート型ブロック・強化板工法で対処しました。
路側緑化は、洒落たストライプ緑化
緩やかな曲線道路にも対応できます。



モデル４　ＲＰ01とＧＰ01との組み合わせ

段差ズレが起きやすいストレート型ブロック・強化板工法で対処しました。
路側緑化は、標準のブリック緑化
緩やかな曲線道路にも対応できます。